

令和7年度 認可外保育施設 保育安全計画（居宅訪問型保育事業者）

事業者氏名：株式会社アルファコーポレーション

◎安全点検

（１）訪問先の設備・周辺環境等の安全点検

点検項目	点検内容及び点検方法
室内設備	（玄関やキッチン、ベランダ等について記載） 保育場所、落下防止策、ベランダ等の施錠、風呂等水を貯めている場所の確認等を行っている。
室外設備	（非常口や非常階段、消火設備等について記載） 避難経路、避難場所、消火器の設置場所等の確認を行っている
周辺環境	（道路や公園、河川等について記載） 工事現場や危険個所の確認を行っている。散歩等は保護者と確認をした場所にしか行かない。道順も決めておく。
保育室内	（落下の危険のある物や刃物、誤飲につながる小さな物等について記載） 誤飲の可能性のあるものは除いていただく。落下防止策を依頼している。
玩具・遊具等	（小さな玩具や危険な遊具等について記載） 年齢に応じた玩具等を準備していただく。誤飲の可能性のあるものは子どもの手の届くところには置かない。

（２）マニュアルの策定

分野	策定期期	見直し（再点検）予定時期	管理場所・方法
重大事故防止マニュアル	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
☐ 午睡	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
☐ 食事	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
☐ 水遊び・プール	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
☐ 室外活動（散歩等）	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
☐ 送迎（実施の場合）	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
☐ 降雪（必要に応じて）	年 月 日	年 月 日	該当無
災害時マニュアル	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
119 番対応時マニュアル	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
救急対応時マニュアル	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	
不審者対応時マニュアル	2021 年 4 月 1 日	2026 年 4 月 1 日	

※登録マッチングサイトにより作成がある場合の活用可

◎事故発生時における対応の流れ

想定される事故	対応の流れ
軽微なケガ（転倒による擦り傷や打撲など）	対応事故ビデオ視聴等により冷やすなどの応急処置を行う 必要に応じて、傷口やケガの場所の写真を撮る 保護者帰宅後に、事故報告
頭から上のケガや打撲など	応急処置の後、保護者に連絡を取り状況説明をする 保育者が必要と判断したときには、通院する
緊急事態発生（誤飲・誤嚥、交通事故など）	119 通報、救急車を要請する
発熱、嘔吐など体調の変化	保護者に連絡をし、状況説明を行う 必要に応じて、通院または救急車を要請する

◎児童・保護者に対する安全指導等

（１）児童への安全指導（保育サービス提供時における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

対象児童	指導内容及び指導方法
乳児・ 1歳以上3歳未満児	・手洗いの大切さなど ・玩具などの片付け ・外出時には、手をつなぐ ・歩道の内側を子どもが歩く(保育者が車道側) ・信号等のルール
3歳以上児	・手洗いの大切さやうがい、汚れた衣服等の着替え ・玩具などの片付け。はさみ等の使い方や片付け方など ・信号等の交通ルール ・ケガをしたり、周囲の異変に気がついたりしたときは、大人に伝える

（２）保護者への説明・共有

説明内容	共有方法
（事前打合せの際に必ず説明する必要のある内容等を記載） ・救急用品やおんぶひもなどの準備を依頼している。 ・危険な玩具等や備品、ベランダからの落下防止（窓等の施錠）などの確認をしている ・消費者庁（子どもの事故防止）など安全管理にかかわる情報などの収集依頼をしている	資料配布 口頭 保育記録

◎訓練・研修

(1) 研修・講習受講について

研修・講習内容	実施予定日／実施予定機関
安全管理研修（掛札逸美先生）	2025 年 4 月 5 日／ZOOM
普通救命救急講習 内容：心肺蘇生法（AED の使い方）、止血方法、気道異物除去	2025 年 10 月頃 ／下京消防署等
ナニー研修 安全管理	2025 年 4 月 20 日 ／ZOOM
ナニー研修 不適切保育をなくすために・危険予測	2025 年 5 月 11 日 ／梅田
ナニー研修 保護者とのコミュニケーション・安全管理	2025 年 9 月 7 日 ／梅田
ナニー研修 不適切保育をなくすために・安全管理	2025 年 11 月 30 日 ／ZOOM

(2) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※京都市等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて、参加目途にかかわらず記録しています

■京都市保育内容・実践研修		
1. 5 月 29 日（木）	14:00～16:10	「乳児期の発達と生活・あそび」
2. 6 月 12 日（木）	14:00～16:10	「乳児期の発達と生活・あそび」
3. 7 月 3 日（木）	14:00～16:10	「子どもと楽しむ造形活動」
4. 7 月 25 日（金）	14:30～16:30	「乳児期の環境とあそび ～子どもと楽しむわらべ歌あそび～」
5. 9 月 18 日（木）	15:00～17:10	「保育とおもちゃ～一人一人の発達の丁寧な支援のために～」
6. 10 月 28 日（火）	15:00～17:10	「アタッチメントの理解と子どもへの関わりについて」
7. 11 月 12 日（水）	15:00～17:10	「心を育てる保育」
8. 2026 年 1 月頃		「子どもが熱中する運動遊び」
■京都市保育施設アレルギー疾患研修		
7 月 11 日（金）	14:00～17:15	「基礎から学ぶアレルギー疾患と救急対応」
■京都市保育施設障害児保育研修		
5 月 9 日（金）	14:00～17:15	「発達障害の特性とその支援」
9 月 24 日（水）	14:00～17:15	「保育場面のアセスメントと支援」
11 月～12 月頃	14:00～17:15	「関係機関連携と保育者支援について」
■保健衛生研修		
6 月 19 日（木）	13:30～17:15	「基礎から学ぶ保育の安全と事故予防」 「保育施設における感染症対策」
■食中毒予防		
7 月 23 日（水）	（時間未定）	「食中毒予防、及び実際に食中毒が起こった場合の対応について」
■食育講演会		
12 月 4 日（木）	14:30～17:10	「食事摂取量基準（2025 年版）に基づく保育施設の栄養管理」

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策）

（これまで自身が経験したことや他のシッター等から伝え聞いた事例と、その防止策を記載）

ヒヤリハットの収集を行っている。報道による保育所等での事故等も、共有している
ヒヤリハットにおいても、定期的に析及び対策を講じ、研修等で共有している

◎その他の安全確保に向けた取組（関係機関や近隣住民との連携等）

社内テキストの配布、定期的な研修会の実施（年 5 回）している。
行政等からの情報の共有を随時行っている。
年に 1 回、避難訓練を実施している
応急処置のビデオ視聴も定期的（入社時、入社後は年 1 回程度）に行っている